

常総学院同窓会会報

発行／常総学院高等学校同窓会 編集人／同窓会会報編集委員会 委員長／飯田晃久 印刷／(株)塚田印刷



母校・同窓会の

発展を期して



常総学院高等学校
同窓会会長

飯田 晃久

常総学院高等学校同窓会会員の皆様方には、日ごろより同窓会活動へのご支援を頂きありがとうございます。これからも、より多くの方たちとの同窓生の和を広げられるよう、役員一同微力ではありますが力を合わせていきたいと思っております。変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

今、社会は変革の時代であり、社会を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。このような環境の中にあるながら、昭和六一年に第一期生が卒業して以来、今年で全卒業生数一万四千人を超えるに至りました。それだけが社会のさまざまな分野で活躍している事は、極めて大きな力であり喜びでもあります。

常総学院高等学校同窓会が、こうした多くの卒業生、さらには在校生、保護者の皆さま方のさまざまな交流の役割を担い、同窓生一人一人にとって将来に渡り何らかのお役に立つ存在となれば幸いです。

これからも、若い同

窓生の積極的な参加を促し、同窓会としての組織を発展させて行くために、次のようなことを提案したいと思います。どうか、多くの方々のご意見を賜りますようお願い致します。

・同窓会会報の充実

毎年十一月に、同窓会から年一回の会報を発行し、会員の皆様に郵送させて頂いております。将来的には年二回の会報発行をめざしております。同窓生の活躍情報等ありましたら本会事務局までご連絡下さい。年々会員の住所不明者が多くなっております。会員の皆様の連絡先等をお知らせ下さるようお願い致します。

・母校、在校生への還元

在校生の活動を積極的に応援するために2年前より部活動奨励金制度を創設し、活動が著しい部活動に対して補助を行っております。今後とも、各部活・団体をサポートし、母校の発展に寄与してまいります。

・若い会員が参加しやすい総会及び情報交換会

常総学院高等学校同窓会総会は、毎年4月第3日曜日に常総学院高

等学校に於いて開催しております。会員の皆様の参加をお待ちしております。年に一度とはいえ先生方や同窓生が顔を合わせる唯一の機会として有意義なひと時を作る事ができます。来年は若い多くの会員のご参加をお待ちしております。

日 時 平成一八年四月六日(日)

午前十時より

場 所 常総学院高等学校

(視聴覚教室)

・ホームページの充実

今年の十二月から同窓会のホームページを立ち上げました。ホームページと言ってもまだまだ簡単な内容ですが、同窓会の活動計画、活動状況、同窓生の声など、情報化時代に対応したホームページの制作に取り組んでまいります。いづれも詳細につきましては、同窓会事務局までお問い合わせ下さい。

最後になりましたが、会の運営、会報発行に多大なるご尽力、ご援助をいただいております関係者の皆様に感謝を申し上げます。

卒業生より

茨城県議会議員

四期生

伊沢勝徳



皆様、こんにちは。私は、第四期卒業生の伊沢勝徳と申します。

常総学院高校時代を振り返りますと、甲子園での応援、北海道への修学旅行等々たくさん思い出があります。中でも、先生方との交流が今でも忘れられない思い出になっております。当時、先生方にたくさんのご指導を頂いたことが、今の私の議員という仕事の糧になっております。楽しく充実した高校生活を送れたおかげで、今でも高校野球などで後輩の活躍を観るたびに、愛着ある校歌を口ずさみあの頃を非常になつかしく思い出し勇気や情熱を頂いております。平成元年に高校を卒業後は、大学を経て現在の仕事の礎となる、国会議員の秘書を九年間務め、国会と地元茨城を幾重も往復し、多

くの方々と触れ合って参りました。沢山の人々との沢山の会話を通して、茨城の現状と多くの課題を改めて感じるようになりました。自分から出来ることはないだろうか、自問自答をしていた丁度そんな時「今度、県議選があるので伊沢やってみないか」「お前を将来の為に育てよう」という諸先輩方から推して頂いたことがきっかけとなり、自分がお役に立てることの「何か」を目指し、実現するために、平成十四年の県議選への立候補を決意いたしました。これまでを振り返り、思いを馳せると、総て人と人との温かい心の触れ合いが、私を支え導き、そして育ててくださったという痛感しております。ですから、これからの私に出来ること、それは、私が先輩方にしていただいたように、将来、子どもたちに引き継ぐことのできる温かく安



県議会定例会にて一般質問を行っている様子です。

心できる未来造りをして行く事ではないかと考え、現在、歴史ある茨城県議会（土浦市選出）の議員として、『現状打破』『若い力が政治を変える』をスローガンに青年議員として活動させて頂いております。

常総学院高等学校の卒業生の中に、卒業生としての誇りを持って、日々政治の道を歩んでいる者がいる事を知って頂けたら幸いです。そして、同じ学び舎で『知育・徳育・体育の円満なる人物の育成』の精神を育まれた同窓生の皆様に、政治は決して利己で成り立つものではなく、皆の声で成り立つものだということを理解していただき、政治に関心を持っていただけたら、尚幸いです。理解・関心が広まれば、政治もよりバランスのいいものになるはずですから。

最後になりましたが、生徒の夢・希望の可能性を信じることの出来る我が母校の諸先生、関係各位に改めて感謝と御礼を申し上げますと共に、常総学院高等学校の益々の御発展、卒業生の更なる御活躍を心から御祈念申し上げ、近況報告と致します。

この度は、このような寄稿の機会をいただき誠にありがとうございます

いました。



児童福祉施設の運動会にて、子供達と競技を楽しんでいる様子です。

偕楽園にて、有馬朗人元文部大臣、元東大総長を案内している様子です。



F.C.TOKYO

十四期生

阿部吉朗

こんにちは。高校を卒業してからあつという間に日々が過ぎ、私ももう二五歳になりました。皆さんはどうお過ごしでしょうか。私は毎日プロとして厳しい世界で頑

張っています。高校の思い出といえば、部活の練習ぐらいしか浮かんできません。そのぐらいサッカーというスポーツに一生懸命取り組み、遊ぶこともままならないくらいでした。自分が将来やりたい事に対して、どのようなアプローチが必要なのか常に考えた時間だったように思います。今は新しい自分の目標のため、一日一日を大切にしています。これからも小さい頃からの夢をさらに現実にしていくように大切に時間を遣って



©F.C.TOKYO



©F.C.TOKYO

いきたいと思っています。これからも前進していきますので応援して下さい。皆さんの、それぞれの道での活躍されることを、お祈り申し上げます。



©F.C.TOKYO



介護支援専門員・介護福祉士

六期生

岡田慎一郎

現在、私は介護関係の講師として、各学校、施設、病院、企業などで講習を行っています。約十年間、重度身体障害者施設や特別養

護老人ホームなどで働いてきた経験から現場で役立つ発想、技術を伝えたいと思っています。そこで出てくる問題が、いわゆる介護の基本と呼ばれる介護技術をきちんと実践しているにも関わらず、腰痛などが職業病として蔓延している現実です。介護職と働いていた時、同僚たちが次々に身体を壊し、職場を去っていきました。しかし、私は基本に拘らず独自の方法を模索していたため幸いにも身体を痛めることなく介護を行えました。そのような経験から、現在の基本を尊重しつつも、それらの問題点を見据えながら、介護を受ける人とする人双方に負担がない介護技術の実践研究を始めました。そんな中、現代の身体の使い方である筋力とテコ運動という西洋的理論とはまるで逆の運動理論の存在を知りました。古武術を基盤とした身体技法の実践的研究者の甲野善紀先生との出会いにより、近代化される以前に日本人が行っていた動き「ひねらない、うねらない、タメない」という筋力に頼らず負担をかけない、西洋理論とは対極的にあるこの理論の有効性を身体で実感しました。(甲野先生はスポー

ツ、音楽、舞踊、果ては宇宙飛行士の野口聡一さんにいたるまで根本的な身体の使い方を自ら実践して伝えていく方です。)そして古武術の理論を基にした介護技術を講習で紹介すると思わぬ反響があり、今年六月から医学書院「週刊医学界新聞」にて十回に連載を持つようになりました。(ホームページでも全文無料で読めます)また、角川書店(甲野先生との共著)、医学書院からもDVDつきの単行本を来年度に発行すべく執筆、作業を進めています。現代の日本は超高齢社会であり、介護は他人事ではなく我々一人ひとりが直面する問題です。そんな中私の活動が少しでも参考になるならば幸いです。

立教新座中学高等学校教諭

六期生

荒井雅子

経済学を学ぼうと思つて大学に行きましたが、歴史が好きだった事と数学が苦手だった事で、気がつけば経済史を専攻していました。歴史学の本流ではありませんが、人々の生き様が手に取るように分かる、とても魅力的な分野だと思つています。

研究が面白いと思う一方で教職への憧れがありましたので、学部四年で教育実習生として常総学院に戻ってきました。今まで生徒として過ごしてきた環境で恩師に見守られながら実習期間を過ごせたことは、教職に就きたいという気持ちにプラスに作用しました。そのまま大学院へ進んだのかもしれませんが、大学院修了後は都内の中高一貫校で非常勤講師として働く機会を得ました。在学当時、常総学院は高校だけの学校だったので、中学一年生と高校三年生が同居する環境は新鮮でした。六年間のギャップに戸惑いながらも、人間的に一番成長する時期を見守ることが出来る中・高の教育にとっても魅力を感じ、就職先を私立の中高一貫校に絞ること二年、この職場にご縁を頂き、現在に至っています。

私の職場は大学附属の中高一貫校ですが、中学校としての歴史は常総学院中学校より若く、まだまだ色々な事が動いています。ちょうど自分が高校生として常総学院にお世話になっていた頃と同じように、いろいろな事にチャレンジし、成功したり、失敗したり、先輩に叱られたりしています。お世話になった先生方に見られたら「あなた、やっていることは変わらなのね」と呆れられそうですが、日々成長する子供と過ごす楽しさは何ものにも代え難いと思います。この仕事をしていると、あの時の先生の苦笑いの奥にあった意味が、ふと(今頃になって)判ることもあります。今年は縁あって中学一年生と高校三年生を教えています。今伝わらなくても、いつか解つて貰えれば……と思ひながら。生徒と教材と格闘する日々が続きます。



水泳部



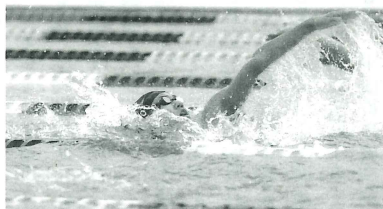
水泳部顧問 飯嶋 弥生

水泳部は、今年創部十九年目を迎えました。創部一年目から、当時北海道函館市で行われた全国高校総体（インターハイ）に出場し、第四位入賞（女子八〇〇m自由形）を果たすなど、現在に至るまで数々の成績を修めています。中でも注目する卒業生に、山野井智広（一期生・伊奈中出身）がいます。彼は三年生の時にインターハイで優勝しており、二〇〇一年第九回世界選手権で出した男子五〇m自由形の記録（二二秒一八）は現在でも日本記録です。卒業してからも日本代表としてオリンピックに出場し、さらに、数々の世界大会に出場するなどの活躍をしてきま



平成16年インターハイ 堀井隆太（平泳ぎ）

年の夏にあるのです。冬に相当な泳ぎ込みや筋力トレーニングで力をつけ、夏に近づくにつれてスピードを高めていく日々。一時間三〇分の朝練を終え、



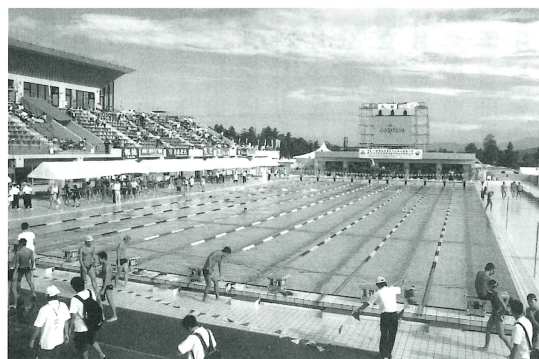
平成16年インターハイ 田井中彬（背泳ぎ）

泳の生徒のみが活躍していますが、これまでの間それぞれの種目での活躍がありました。飛込競技では中島巧泰（十七期生・桜中出身）がインターハイ男子高飛込優勝や世界ジュニア大会出場、水球ではインターハイ出場や日本代表選手に選抜、そして、シンクロナイズドスイミングの種目でも国民体育大会出場を果たしてきました。

水泳部のスタートは、シーズンの夏の大会が終わった後にあります。そしてゴールは翌年の夏にあるのです。冬に相当な泳ぎ込みや筋力トレーニングで力をつけ、夏に近づくにつれてスピードを高めていく日々。一時間三〇分の朝練を終え、

学校の終了すると同時に約三時間のウエイト・水中トレーニングをするという生活です。日々プールの底を見ながら何十回・何百回と往復して練習する姿があります。よく「泳ぎながら何を考えているの？」と聞かれますが（笑）、水泳部員に聞いてみて下さい。

今後も部員一同、力を合わせて練習に励んでいきますので、どうかご声援の程よろしくお願いいたします。



平成16年インターハイ会場

弓道部

弓道部顧問 宮本和明

今年に入り、さらに活発になっ

た弓道部の紹介をさせていただきたいと思います。

現在弓道部員は男子十二人、女子二十一人、計三十三人で、顧問は四人おります。巴御前のごとき強力な女子部員が男子をリードしている感じですが。部の雰囲気もよく、先輩が後輩の面倒をよくみております。そこで、弓道部がかかげる目標は、「正しい射法で、試合で勝ち残る。」ことです。ただ、あたればよいというのは本来の弓道ではありません。見る人に感動を与える。これが日本の武道です。この目標を達成するため、日々練習しております。今年の夏、韓国の宇信高校との文化交流で弓道のすばらしさを紹介させていただきましたのも、その一環です。

また、公式戦ですが、先日念願でありました国民体育大会茨城県代表に二年生の菅原高太郎君が



新築された弓道場



韓国宇信高校との交流会の様子

以上のように精神力の強い若者を弓道を通して育てていきたいと思います。これからもしっかりお願いいたします。

選ばれ、関東ブロック大会出場を果たしました。一般の国体選手との練習もあり手ごたえがあつたようです。この菅原君が部長として部を引っばつており、団体でのインターハイ出場を次の目標として精進しております。
また、この秋、皆様の御支援がありました。悲願の道場が完成しました。五人立の団体戦の練習が可能で、奥行きも広がつていきました。弓道部が新たな目標として「真・善・美」を備えた射技、礼儀作法を習得できる環境を整えていただきました。この場をかりまして厚く御礼申し上げます。

部活動実績

平成16年10月～平成17年9月
運動部

■硬式野球部

10月 秋季関東地区高校野球大会茨城県大会 準優勝
11月 秋季関東地区高校野球大会ベスト4

3月 第77回選抜高校野球大会出場
5月 春季関東地区高校野球茨城県大会優勝

6月 春季関東地区高校野球大会出場
7月 第87回全国高等学校野球選手権大会茨城県大会出場

■テニス部
11月 茨城県新人テニス大会団体戦出場(男女)

2月 県南テニス選手権大会出場(男女計8チーム)

3月 茨城県ジュニアテニス選手権大会出場(個人3名)

5月 関東大会県予選出場(男子個人シングルス1名)

6月 全国高校総合体育大会茨城県予選出場(男子団体)

■男子バレー部
12月 平成16年度茨城県新人バレーボール大会 ベスト4

2月 第17回茨城県高等学校男女バレーボール選抜優勝大会 ベスト8
5月 平成17年度関東高校男子バレーボール大会県予選 ベスト8

6月 平成17年度全国高校総合体育大会

会バレーボール大会県予選ベスト8
7月 平成17年度第12回関東私立高等学校男女バレーボール選手権大会出場
9月 平成17年度茨城県私立高等学校男女バレーボール大会出場

■男子バスケットボール部
12月 平成16年度関東高等学校バスケットボール新人大会茨城県南A地区予選会出場

3月 ミドルカップ二〇〇五出場(栃木県小山市)
4月 平成17年度関東高等学校バスケットボール茨城県南予選出場

5月 平成17年度全国高校総体バスケットボール茨城県南大会出場
12月 平成16年度関東高等学校バスケットボール新人大会茨城県南A地区予選会出場

3月 ミドルカップ二〇〇五出場(栃木県小山市)
4月 平成17年度関東高等学校バスケットボール茨城県南予選出場

5月 平成17年度全国高校総体バスケットボール茨城県南大会出場

■サッカー部
5月 平成17年度関東高校サッカー茨城県大会出場

■ラグビー部
10月 全国大会県予選出場
11月 全国大会県予選出場

12月 県南大会 新チーム合宿
1月 新人戦出場
2月 新人戦出場

3月 春季強化合宿
5月 平成17年度関東高校ラグビー茨城県大会 ベスト4
6月 平成17年度高校総合体育大会兼国体予選ラグビー茨城県大会 ベスト4

■男子バドミントン部
11月 茨城県新人バドミントン大会 団体戦優勝/個人戦ダブルス 小松崎・羽石優勝 日下部・坂本ベスト4/個人戦シングルス 小松崎佑也優勝 日下部友哉2位 羽石直弥ベスト4

12月 関東選抜バドミントン選手権大会 団体戦 優勝/個人戦ダブルス 小松崎・羽石ベスト8/個人戦シングルス 小松崎佑也3位 日下部友哉1回戦敗退

4月 関東高校バドミントン選手権大会 県予選男子団体 優勝
5月 関東高校バドミントン選手権大会 男子団体 ベスト8

6月 高校総合体育大会県予選男子優勝/シングルス1位2位3位/ダブルス1位2位

■女子バドミントン部
11月 茨城県新人バドミントン大会 団体戦優勝/個人戦ダブルス 菊山・高野優勝/個人戦シングルス 高野祥代優勝 菊山久美子2位

12月 関東選抜バドミントン選手権大会 団体戦出場/個人戦ダブルス 菊山・高野出場/個人戦シングルス 高野祥代ベスト8 菊山久美子出場
4月 関東高校バドミントン選手権大会

会県予選女子団体 優勝

5月 関東高校バドミントン選手権大会女子団体 ベスト8

6月 高校総合体育大会県予選女子優勝/シングルス1位2位3位/ダブルス1位

■柔道部

11月 県高校新人柔道大会 73kg級ベスト4 白田洗平 90kg級2位 糸賀祐司 団体ベスト4

1月 全国高校柔道県予選 団体ベスト4

5月 第53回関東高等学校柔道大会県予選 男子団体ベスト8

6月 第53回全国高校柔道大会茨城県予選会 男子団体出場

7月 平成17年少年の部国体選手選考会 男子個人90kg級3位

4月 県南地区春季剣道大会出場

5月 春季関東大会県予選男子団体出場

6月 高校総体県予選出場

11月 第16回全国高等学校女子駅伝競走大会茨城県予選会 第3位/第13回関東高等学校女子駅伝競走大会出場/第14回いわい将門マラソン大会

5kmの部優勝 丸山西 10kmの部優勝(大会新) 蓑輪美穂 ハーフマラソンの部6位 高橋美佳

12月 第23回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会予選会五〇〇m7位

蓑輪美穂 8位 石島晴香 ※実業団も含む

1月 第15回茨城県高等学校女子新人駅伝競走大会 3位

6月 第60回茨城県陸上競技選手権大会 一〇〇〇m3位 井上澄恵

8月 第78回関東陸上競技選手権大会 一〇〇〇m井上澄恵 蓑輪美穂

3月 第27回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 男子個人出場

5月 第59回国体茨城県大会兼第41回県民総合体育大会高等学校水泳競技大会 男子の部優勝

6月 第54回高校選手権兼関東高校県予選会 男子の部優勝

7月 国民体育大会選手選考会 第3位(茨城県代表) 菅原崇太郎

3月 平成16年度文部科学大臣権争奪杯全国高等学校ゴルフ選手権大会出場 松本夏美

6月 関東高校ゴルフ選手権東関東大会 97位石川 112位瀬尾 117位柳元 123位会田 130位中島/関東高校ゴルフ選手権女子決勝大会 17位松本夏美/第49回文部科学大臣杯争奪全国高等学校ゴルフ選手権大会出場

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5月 第23回茨城県高等学校バウリーフティング選手権大会 男子団体優勝 男子個人60kg級・75kg級・82kg級 優勝 女子個人56kg級・67kg級 優勝

5kg級 優勝

10月 藤代オープン大会出場

11月 県新人戦 男子団体出場

12月 東京選手権予選出場

1月 県南新人戦 男子団体7位 男子シングルス 迎恭輔8位柴田貴弘

2月 県新人戦 男子シングルス迎恭輔・矢尾板駿ベスト32 久保田幸多

3月 藤代オープン大会出場

4月 関東高校卓球選手権大会県南予選 男子シングルス 柴田貴弘8位

5月 全国高校卓球選手権県南予選 男子シングルス 柴田貴弘3位 矢尾板駿5位

10月 第52回全日本吹奏楽コンクール金賞

11月 県南地区アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏金賞 金管八重奏金賞 木管六重奏金賞

12月 茨城県アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏金賞 金管八重奏金賞 木管六重奏金賞

1月 東関東アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏金賞金管八重奏金賞 木管六重奏金賞

3月 全日本アンサンブルコンテスト

木管六重奏出場/第21回定期演奏会

10月 赤い羽根募金

11月 RCY国際交流会/栃木県JRCとの交流会/新潟中越地震募金

12月 海外歳末助け合い募金/献血の呼びかけ

3月 スマトラ沖地震募金/日赤本社見学/高校生新聞社賞受賞

4月 霞ヶ浦盲人マラソンボランティア/GW献血キャンペーンの呼びかけ

5月 GW献血キャンペーンの呼びかけ/地球のステージコンサートVSシルトピア(傾聴ボランティア)

6月 茨城県JRC高校生連絡協議会

7月 JRC学習会および救急救命講習会/骨髓バンク協力資金の呼びかけ

11月 関東大会野球応援/常友祭

3月 子供の体力向上タウンミーティングアトラクション出演

5月 ミスダンスドリルインターナショナルジャパン東日本予選会チャリデーイング部門出場にて予選通過 全国大会に出場

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

文化部

■吹奏楽部

10月 第52回全日本吹奏楽コンクール金賞

11月 県南地区アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏金賞 金管八重奏金賞 木管六重奏金賞

12月 茨城県アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏金賞 金管八重奏金賞 木管六重奏金賞

1月 東関東アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏金賞金管八重奏金賞 木管六重奏金賞

3月 全日本アンサンブルコンテスト

■JRC部

10月 赤い羽根募金

11月 RCY国際交流会/栃木県JRCとの交流会/新潟中越地震募金

12月 海外歳末助け合い募金/献血の呼びかけ

3月 スマトラ沖地震募金/日赤本社見学/高校生新聞社賞受賞

4月 霞ヶ浦盲人マラソンボランティア/GW献血キャンペーンの呼びかけ

5月 GW献血キャンペーンの呼びかけ/地球のステージコンサートVSシルトピア(傾聴ボランティア)

6月 茨城県JRC高校生連絡協議会

7月 JRC学習会および救急救命講習会/骨髓バンク協力資金の呼びかけ

11月 関東大会野球応援/常友祭

3月 子供の体力向上タウンミーティングアトラクション出演

5月 ミスダンスドリルインターナショナルジャパン東日本予選会チャリデーイング部門出場にて予選通過 全国大会に出場

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

11月 県展覧会書道の部入選 岡田佳菜子

■写真部

コンテスト10月開催

特集 鴻志寮



「自学・自習」の大切さ

鴻志寮運営室・室長 阿部英樹

鴻志寮は敷地面積八百坪。地下一階、地上二階の宿泊施設が三棟全四十室あります。元々は大企業の洒落た雰囲気の独身寮であり、中高生が使用するには贅沢すぎる施設です。そうしたいわゆる大人の空間を残しつつ、生徒が学習しやすいように工夫しながら改修工事を施しました。

しかし、本校のほとんどは部活を除けば自宅通学者です。入寮の必要はありません。四月当初、若干名で運営が開始されましたが、「学習合宿」が始まると、環境が気に入った、特に高三理系クラスから希望者が集中し、男子寮として使用しているA棟は満室です。

家にはテレビ、パソコン、電話などの誘惑があります。ところが、鴻志寮は、二十四時間体制で勉強できる環境が整っています。朝六時半起床。七時朝食。登校後授業。夜七時夕食。全員最低二時間の学習（補習）終了後は各自の判断で深夜まで自習の毎日です。

でも、厳しい面ばかりではありません。休日は原則自由行動にしていますし、何と言っても中村施設長夫妻の手料理が実に美味しい。寮生を信頼し、さり気ない気配りを決して惜しみません。常時宿泊している山本教諭と私、さらに渡部教諭や青柳教諭など交替制で補習も行っていますので、自宅で勉強せずに困っている方は、通学距

離とは無関係に入寮させ、努力している集団の中で勉強に真剣に取り組ませることが可能です。一ヶ月単位で受け付けますので希望月の前月中旬までにお申し込み頂ければ空き部屋がある限り即入寮することができま

す。ところで、日本全体で学力低下が問題視され、授業時間の確保に躍起になっています。諸外国との学習時間の比較でも、日本の学生はゼロに近い数値です。本校も例外ではありません。理系はさすがに数理に時間を費やしますが、文系は不安です。「友達もやっていないから大丈夫」「みんなで平均点を下げれば赤点にならない」という声さえ耳にします。高校生になっても、何の為に学ぶのかを考えようとしな

い生徒もいます。「学習合宿」は、通例月曜日から水曜日、水曜日から金曜日の二泊三日の日程で実施されます。平常授業を受けつつ、放課後寮に戻り、「自学・自習」を基本に納得いくまで勉強する合宿です。たった三日間で習慣など定着しないと心配される保護者もいるでしょうが、実施した指導教員及び生徒のアンケート集計結果を分析すると、

予想以上に「自学・自習」の大切さを体感しているようです。集団で真面目に勉強させるこの行事は、絶対に常総学院全員の学ぶことへの意識改革につながると信じます。今年度一年間かけて、寮運営や学習合宿のあり方について研究を重ね、より充実した内容が次年度以降計画・立案・実行できるよう

に努力して参ります。最後に、鴻志寮の新設にあたり、同窓会より寮生のために、食器棚と座卓を寄贈して頂き、ありがとうございます。お礼申し上げます。



鴻志寮B・C棟（南面）



A棟寮生と中村施設長夫妻。みんな明るい！

A棟寮生たちの一日 通常：授業日

- 6:30 起床
- 7:30 朝食 (A棟和室)
- 7:45 登校 (自転車で約15分)
通常授業+補習・ゼミ or 図書館自習
- 19:00 夕食 (A棟和室)
- 20:00~22:00 「全員学習」(補習・質問)
- 22:00~25:00 「自学・自習」
- ※1日平均4、5時間学習+休日自己判断
- ※理系寮生多数。部活両立も可能です。

学習合宿アンケート結果 (1学期全体) ※主に高3及び中3実施17クラスの集計結果

- Q1** 鴻志寮の大食堂での食事はどうでしたか？
・とても良かった22% ・良かった33% ・ふつう33% ・良くなかった6%
- Q2** 鴻志寮の施設面での不満は何かありましたか？
・ない76% ・ある24% (音が響く、コンクリート壁が嫌だ、ユニットバスが狭い等の不満あり)
- Q3** 「自学・自習」の時間について
 - ①真面目に取り組みましたか？ ・はい88% ・いいえ12% (集中出来なかった)
 - ②自習は有意義だと思いますか？ ・はい82% ・いいえ16%
 - ③合宿中に、補習やゼミは必要ですか？ ・はい27% ・いいえ71%
- Q4** 鴻志寮の清掃は大変でしたか？ ・はい16% ・いいえ84%

☆大食堂での食事は「美味しい」と評判です。☆予習・復習の大切さもちょっと理解してくれたようです！
☆図書館夜間開放の効果とあわせて、常総生は確実に「自学・自習」の習慣が身につくつあります。

●ワンポイント● 学習合宿中、鴻志寮のB棟・C棟の学習室ではマグカップや電気ポットがあり、勉強の合間にコーヒーや紅茶も飲めるように工夫しています。教室とはまた違った雰囲気です。



鴻志寮 学習合宿 第1号記念
3年6組 (宮田クラス) 2005.4.18~4.20

ボランティア・ティーチャー講演

中学校では、教育活動の一環として「道徳教育」と「進路指導」を兼ねた「ボランティア・ティーチャー講演」を行っています。この講演は、現在の実社会において第一線で活躍されている保護者の方を中心にボランティア・ティーチャーとしてお招きし、講演を通じて専門的、かつ高いレベルにまで生徒個々の視野を広げることを目標としています。また、コース制の特色を活かし医師、薬剤師、弁護士の方々に講演していただくことで、生徒たちが専門分野の実際を知り、将来の夢に大きな影響を与えてくれています。

■講演会実施までの流れ

【入学時】 ボランティア・ティーチャー講演の登録をお願いしています。(年三回・学期ごと)

【2ヶ月前】 電話等で約十名の方に講演のお願いをします。(保護者の方の帰宅時間に合わせるために、この期間は学校を出るのが二二時頃になります)

【1ヶ月前】 講演される方が確定し、学校より講演依頼をお願いいたします。講演までの打ち合わせはほとんどがメールにて行います。(このときは、なるべく子供たちの様子もさりげなく伝えるようにしています)

【1週間前】 講演タイトルが確定し、提出していただいたレジメや資料の印刷に取り掛かります。

【3日前】 プロジェクター等の準備をします。(プロジェクターは学校でも4台用意しますが、足りなくてご用意していただく場合がございます)

【前日】 メールにて、講演される方に最終確認を入れます。

【当日】 四時間目に講演が実施されます。終了後は、土曜日恒例のカレーライスを食べながら報告会をし、解散になります。

■昨年度講演内容

- ・ 河川と水田地域に棲む魚たち
- ・ お口の中の病気と歯磨き
- ・ 市役所の仕事と予算

- ・ エネルギーと環境
- ・ 求められる英語力
- ・ 小児科看護婦として
- ・ 住基ネットと住民サービス
- ・ 戦争体験
- ・ 道路と土
- ・ 社会福祉士の仕事
- ・ 高齢社会における介護とアクティビティ・サービス
- ・ 地方自治体を取り巻く環境
- ・ 霞ヶ浦の治水・利水・環境
- ・ 遺伝子組み換えって何

■生徒感想

「中学生のための消化器内科」

一年医学コース 十代 楓

私は、先生の話を聴き、胃カメラ、ピロリ菌、胃ガンの事などとても興味

のあった事を知ることが出来、とてもうれしかったです。私のお父さんとお母さんも胃カメラや胃

のバリウム検査などをやった事があるそうで、カプセル内視鏡の話をしたら、「今度はカプセル内視鏡をやってみたい!」と言っていました。やはり楽な方法で検査が出来るという事は、みんなが望んでいる事だと思うので、これからも新しい医学が発達していけばいいと思います。最後に、先生が医師を目指す私たちにメッセージを話してくれました。『知識だけでなく、技術とハートを備えた3拍子のそろったドクターを目指せ!』。私も3拍子そろった医師になれるようがんばって勉強したいと思いました。

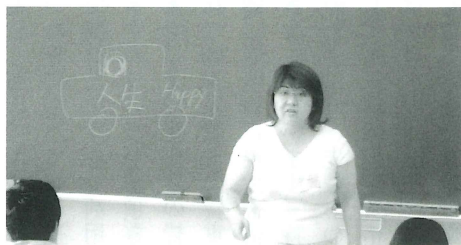
「心の基地を死守せよ!」

一年東大コース 新妻 千菜美

最初先生の話し方はとてもダイナミックで私は驚いて戸惑いを隠せませんでした。私たちに楽しく話してくれようとしている姿はとても素敵でした。先生は私たちに「心の境界線をはっきり作るのが大事」と教えてくれました。人の言うことに従う、人の顔色をうかがって行動することを断ち切つて、NOはNO、YESはYESと言えることや、落ち込んだとき



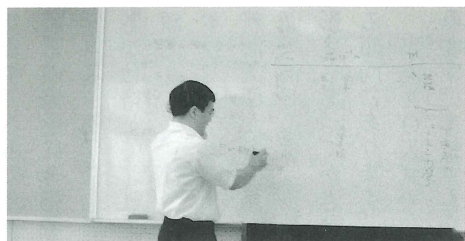
自分をどう守るかなどを教わりました。私が一番印象に残った言葉は、「先生が下さった資料の最後にある「力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれからわく」という言葉です。このボランティア・ティーチャー講演で学んだことをたくさんの方に伝えてあげたいと思います。



「極微(ナノテクノロジー)の世界」

三年東大コース 坂下昌駿

先生のお話を聞いて今まで知らなかった物理法則、ニュートン力学等について学びました。ミクロの世界の話では原子はプラスの電荷をもった原子核の周りをマイナスの電荷をもった電子が回っていて、このような電子や原子の世界の運動は量子力学という物理法則



の体型にしがたがっていいことがわかりました。そのほかに陽子や中性子やクォークの話などが印象的でした。この講演を聴いて、少し

難しかったけれども物理法則やミクロの世界はどういうものかというのを学びました。私は将来理工系の大学を目指しているのですが、このような講演を聴いて大変うれしく思っています。

「租税教室」

三年法学コース 池田香穂

今回の講演を聞き、税の種類が多さにとても驚きました。私はたくさんある税の中のほんの一部しか知りませんでした。その中にはまったく聞いたこともないような聞いたことはあるけど、内容がわからないものも多くて今日の講演はとても興味を持ってました。私の将来の夢は税理士になることなの

で、この講演を聴いたことはすごく自分のためになったと思います。また、もっと詳しく税のことを知りたいと思いました。先生どうもありがとうございました。



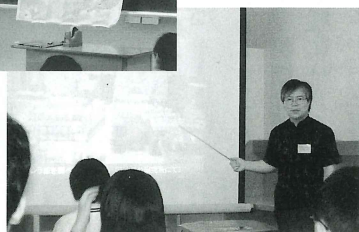
■ボランティア・ティーチャーより

お礼のメール 増山英和先生

土曜日のボランティア・ティーチャーにおいては大変お世話になりました。自分の職業を見つめなおし、生徒にどう理解していただくかということについて大きな気づきを得ることができました。自身一番収穫があったかもしれませんが、改めて職業に対して新鮮な気持ちを持つことができました。このような機会をお与えいただきましてありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

平成17年度第1回実施内容 (7月16日土曜日)

コース	講師の先生	講演内容
1年医学コース	松丸一彦	中学生のための消化器内科入門
1年東大コース	大塚雅志	新聞が自宅に届くまで
1年東大コース	小林敏彦	イギリスはおいしい
1年法学・東大コース	色川悦子	Mission!! 心の基地を死守せよ!
1・2年医学コース	竹村博之	高齢社会と介護
2年医学コース	田中章	インプラント治療について
2・3年医学コース	鈴木琴子	看護という仕事について
2・3年法学コース	増山英和	租税教室(税金について)
2年東大コース	中村哲	感染とは何かーうつる病気のしくみー
3年東大コース	柳澤孝	極微(ナノテクノロジー)の世界



合格体験談集第2号「桜咲く2005」常総」発行に当たり

— 平成十七年度入試総括 —
進路指導室長 菅谷博之

早いもので昨年度合格体験談集第1号を発刊してからもう、一年が経過しました。今春の卒業生の皆さんも非常に協力的で、体験談原稿、受験結果報告書を計三七六通提出頂きました。この場をお借りして改めてご協力に深く感謝いたしますと共に、紙面の関係で掲載できなかつた分に関しては、進路指導室内で閲覧という形で活用させて頂きますので、ご了解頂きたいと思ひます。又、在校生の皆さんにおかれては、先輩方の貴重な体験を有効に活用し、現役合格に繋げて頂きたいと思ひます。特に現三年生の皆さんは、先輩方の体験を活用し、来年度現役で合格された際には、自身の体験を後輩へ伝えるべく必ず体験談のペンを執って頂きたいと思ひます。

さて、今春の第二〇期生の大学進学状況ですが、国公立大学においては、地元志向が高まり、筑波大学が大人気で、過去最高の二一名が合格いたしました。その中には、超難関の医学専門学群も含まれております。この数は県内でも四位、県内私学ではトップの合格数です。さらに茨城大学一七名、県立医療大学五名と国公立八二名中約半分強の四三名が県内へ合格しております。また、今年、防衛大学校の人氣が大幅に下がり、第一次学科試験では、三一名合格し県内トップの合格者数でしたが、第二次試験の面接においては、約九割の生徒が受験を棄権し、合格者が昨年に比べ大きく減っております。これは、自衛隊の海外派兵の影響も大きいのかと推測しております。さらに今春は、医歯薬看護系の大学に合格者が目立ち、医学八名、薬学二七名、医療系五二名が合格しております。その他の傾向として、社会福祉系の人氣が本校でも年々高まり、全国的にも新設大学が多く見られました。反面、情報系は、長引くIT不況の影響もあつてか志願者が減っている傾向にあります。

約一割がAOで合格しました。AO入試は自己推薦ですから、自己をPRできる部活動や特別活動の実績を持つている生徒はとて有利です。AO入試合格の鍵は、面接、小論文等で大学へ入りたいという「やる気」をしっかりとアピールし、認めてもらう自己表現力をも身につけることです。

推薦入試での合格者は、全体の三割を占めております。推薦は指定校推薦と公募制推薦の二種類あり、指定校は六〇〇名超の依頼を受けております。ここ数年の傾向として指定校に頼らず、自力で試験に臨む傾向が見られ頼もしさを感じる反面、早稲田大学、中央大学等への大学も推薦辞退する状況もあり、担当者としては複雑な心境です。

世の中では、理工系離れが叫ばれております。本校では希望者が減る傾向は見られず、逆に増加の傾向さえ見られます。しかし、数Ⅲまでの履修は、内容的にも難易度が上がり、一部の理系学部では、数Ⅲを受験科目から外すとこそ見え見られるようになりました。ゆとり教育の影響もあるのかもしれませんが、大学はこれらの生徒たちをどのように指導していくのか、不安が残るところです。

来年度入試では、いよいよ新学習指導要領で学んだ生徒が受験を迎えます。センター試験では、英語に全員リスニングが課せられる等、大きく入試制度が変わる節目の年です。我々進路指導室担当教員一同、今年度も三学年の生徒全員に『常総で学んでよかった』と言ってもらえるよう全力で取り組みんで参ります。現役合格を目指して頑張ってください。



平成17年度入試 四年制大学合格者数 2005年5月1日現在

国公立大学	
大学名	人数
筑波	21
北海道	1
弘前	1
東北	4
秋田	1
山形	2
茨城	17
宇都宮	2
群馬	1
埼玉	2
千葉	3
電気通信	1
東京	1
東京外国語	1
東京工業	1
東京海洋	1
横浜国立	2
名古屋	1
名古屋工業	1
九州	2
長崎	1
宮崎	1
釧路公立	1
茨城県立医療	5
高崎経済	1
首都大学東京	1
山梨県立	1
防衛大学校	1
気象大学校	1
国立看護大学校	1
職業能力開発総合大学校東京校	1
私立大学	
大学名	人数
道都	1
酪農学園	3
北海道医療	1

大学名	人数
東北福祉	1
奥羽	2
茨城キリスト教	2
常磐	8
流通経済	21
つくば国際	4
筑波学院	2
足利工業	1
白鷗	1
国際医療福祉	6
群馬パース	1
創造学園	1
関東学園	1
東京福祉	2
東京国際	1
埼玉工業	1
明海	7
城西	7
駿河台	4
東邦音楽	1
獨協	11
日本工業	4
文教	6
文京学院	4
目白	3
平文字学園女子	1
平成国際	1
江戸川	2
川村学園女子	17
淑徳	3
城西国際	10
聖徳	2
千葉経済	1
千葉工業	33
千葉商科	10
敬愛	1
中央学院	8

大学名	人数
帝京平成	10
東京情報	6
麗澤	4
和洋女子	6
日本橋学館	4
千葉科学	1
デジタルハリウッド	1
東京医療保健	1
東京富士	2
亜細亜	5
青山学院	10
大妻女子	4
桜美林	2
学習院	7
北里	6
共立女子	4
共立薬科	3
杏林	5
慶應義塾	8
工学院	9
國學院	9
国士舘	16
駒澤	12
実践女子	3
芝浦工業	13
順天堂	1
上智	4
杉野服飾	1
昭和	4
昭和女子	2
成蹊	4
成城	1
聖心女子	5
清泉女子	2
専修	19
大東文化	7
大正	4

大学名	人数
拓殖	16
高千穂	4
玉川	4
多摩美術	1
中央	12
津田塾	4
帝京	31
東海	10
東京家政	1
東京家政学院	1
東京経済	10
東京工科	8
東京歯科	2
東京慈恵会医科	1
東京女子	11
東京女子体育	1
東京造形	1
東京電機	13
東京農業	9
東京薬科	5
東京理科	36
東邦	1
東洋	26
二松學舎	11
日本	48
日本獣医畜産	4
日本女子	3
日本女子体育	1
日本赤十字看護	1
文化女子	2
法政	14
星薬科	1
武蔵	7
武蔵工業	4
武蔵音楽	3
武蔵野美術	2
武蔵野	6

大学名	人数
明治	33
明治学院	9
明星	9
立教	16
立正	20
早稲田	27
駒沢女子	1
学習院女子	3
東京工芸	4
神奈川工科	1
神奈川	8
関東学院	5
湘南工科	2
相模女子	1
産能	2
聖マリアンナ医科	1
桐蔭横浜	3
東洋英和女学院	1
フェリス女学院	2
金沢工業	1
帝京科学	2
山梨学院	3
諏訪東京理科	1
京都産業	1
同志社	1
花園	1
立命館	4
大阪学院	1
近畿	1
神戸学院	1
鳥取環境	1
東海	1
愛知医科	1

国公立大学	82
私立大学	885
計	967



数学科一同、精進しながら生徒の大学合格のために頑張っています。

数学科は高校主任の須藤先生、中学主任の関先生を中心に、大学入試に耐える実力を付けるために若くてエネルギッシュな面々が、授業はもちろん補習などを通して生徒に厳しくも優しさのある指導を行っています。本校の中学校では中三から高校の内容に入るので、中学生に高校の内容にとどまらずにより高度な数学の指導を続けている教員もいたり、とても幅広い層の力をもった教員が一致団結して生徒の学力向上のために取り組んでいます。そんな数学科に今年、坂田先生と山本先生が加わりました。二人とも熱意と実力をもったすばらしい先生です。数学科により一層のパワーをつけてくれることでしょうか。

職員室だより

数学科

中学校

平成八年四月、「中高一貫校」として開校した中学校は、十五年春（現中三生）より、個々の生徒が自らの目標を明確に持ち、その目標に向かってひたむきに努力し続けることを意図したコース制を実施しています。

●医学部（理科系）コース

国公立大学・私立大学医学部、歯学部、薬学部に現役合格するためのコースです。医歯薬国家試験、免許状取得が目標です。

特色

- ・ 医療現場の見学
- ・ 放課後補習では「数学を強化」
- ・ 放課後や夏休み中の理科実験
- ・ 医師、薬剤師を招いての講演会等

●法学部（文科系）コース

国公立大学・難関私立大学法学部に現役合格するためのコースです。司法試験、国家公務員試験合格が目標です。

特色

- ・ 法務省・裁判所等の見学
- ・ 補習では「英語を強化」
- ・ 弁護士、検事、会計士を招いた講演会の実施
- ・ 学園祭での模擬裁判等

●東大（文理混合）コース

国公立大学・難関私立大学に現役合格し、国家的・地球的規模のリーダー養成を目標としています。

特色

- ・ 東大を含めた国公立大学の見学
- ・ 理社を含めた「主要五科の強化」
- ・ 東海村の原研や研究学園都市の各研究機関の見学
- ・ 実社会において第一線で活躍されている方々の講演（会等）

☆「エール出版」

失敗しない中高一貫校選び」に

常総学院中学校

が紹介されました。

今回この本の一部

を紹介いたします。

詳しくは書店でお求めください。

『私の「全国高校格付け」では全国レベルで判断すると、B1クラス

の準一流進学校である。この土

台を形成しているのが、常総中・

高の六年一貫教育のクラスである。

十七年度入試では、卒業生一〇二

人のうち東大に一人、東北大、九大、

東工大に各一人と国立九大学に四



人の合格者を出している。私立大では早稲田に五人、慶應に三人など私立一流十三大学で四一人という実に優れた実績を収めている。』

高等学校

高等学校は今年創立二十三年を迎えます。昭和五十八年の開校当初は進学コースのみでしたが、生徒数が増えるにつれ、昭和六十三年（六期生）より特進コースと進学コース、平成八年（十四期生）より特進コースと特技コースと分けることで、習熟度に応じて学習指導を行ってきました。

そして、これまでに培ったノウハウを活かし、平成十八年度から新たに三つのコースを設置することで、より細やかな指導と生徒たちの能力を最大限に引く出す体制を組むこととなりました。そこで、皆さんが在学していた頃とどのように異なるのか、簡単に紹介します。

●Ⅰ類（特進選抜コース）

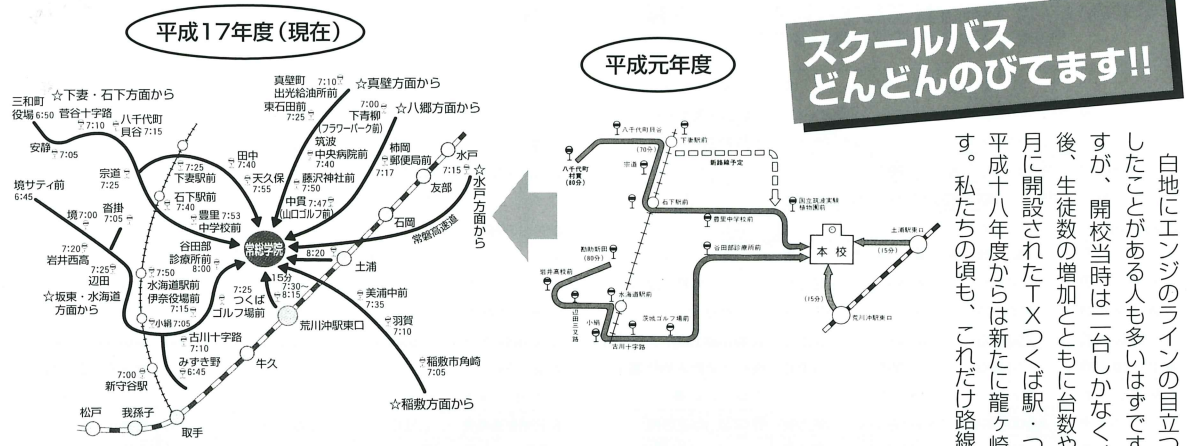
難関国公立大学や国公立の医歯薬系学部への進学をめざすこのコースは、常総学院の最上位クラスに位置します。七時間授業と必修の特別講座により、余裕を持って難関大学合格レベルの学力を身につけることができます。もちろん、部活動への参加も可能です。

●Ⅱ類（特進コース）

国公立大学や難関私立大学への進学をめざすコースで、進学先に対する多様なニーズに応えるために、七時間授業と一部必修の特別講座からなる独自のカリキュラムを準備しています。三年次には、コース内に国公立クラスや最難関私立クラスなどを設けることで、同じ目標の仲間たちと切磋琢磨できる環境を準備します。もちろん、部活動への参加も可能です。

●Ⅲ類（自由選択進学コース）

六時間授業でのびのび学習できるのが特徴のこのコースは、私立大学進学に必要なカリキュラムを編成しています。放課後の時間を目的に合わせて自主的に使え、部活動に思いっきり専念できるだけでなく、希望制で特別講座を受講することもできます。



白地にエンジのラインの目立つバス。通学に利用してはなくても、行事で利用したことがある人も多いはずです。生徒の通学の足になっているスクールバスですが、開校当時は二台しかなく、一路線しか運行されていませんでした。その後、生徒数の増加とともに台数や路線も増えていき、現在では十六台のバスが九月に開設されたT×つくば駅・つくば方面を含め十五路線で運行されています。平成十八年度からは新たに龍ヶ崎方面も開設され、ますます通学が便利になります。私たちの頃も、これだけ路線が充実してはしなかった?

平成18年度 入学試験募集要項

区分	中学校			高等学校	
	推薦専願入試	第一回一般入試 [併願推薦入試 (柏会場)]	第二回一般入試	推薦入試 (単願)	一般入試 (単願・併願)
募集コース	医学部コース・法学部コース・東大コース			I類(特進選抜コース)・II類(特進コース) III類(自由選択進学コース)	
出願期間	11/21(月)~ 12/6(火)	12/14(水)~ 12/26(月)	1/11(水)~ 1/26(木)	12/20(火) 21(水)	1/10(火)・11(水)
試験日	12/11(日)	1/7(土)	1/29(日)	1/11(水)	1/19(木)

個人情報取扱いについて

同窓会では会員の皆様に関与活動と信頼をいただく組織作りの為、個人情報については、以下の考え方に沿って、適正な管理を行い、正確性・機密性の保持に努めています。

1. 情報を収集する目的

- ・会則に基づく目的達成と同窓会活動の活性化
(目的とは会員相互の親睦及び母校の発展に寄与すること。同窓会活動とは母校の後援・会員名簿・会報誌の発行・母校への教育活動協力など、その他本会の目的を達成するために必要な活動)
- ・母校からのお知らせや同窓会開催の為の連絡

2. 収集する情報の種類

- 氏名・住所・電話番号・勤務先(進学先)
- その他に必要な場合は、生年月日、メールアドレスなどがあります。

3. 情報の収集方法

- 学校との十分な安全措置を講じたうえで、卒業時の情報を基礎データとし、より正確な情報を得る為、事業の都度できるかぎりご本人の申告を募っております。
- 基本的には郵送での連絡となりますが、名簿作成時などは事前に郵送した後、電話確認をさせて頂く場合があります。

4. 情報の提供

- 同窓会では、次の場合を除いて会員の皆様の情報を外部に提供することはありません。
- ・母校の活動支援
- ・会員ご本人が同意されている場合。
- ・法令により必要と判断される場合。
- ・会員の皆様または公共の利益の為に必要であると考えられる場合

5. 情報の管理方法

- 会員の皆様の情報を正確・最新なものにするよう常に適切な措置を講じています。また、会員以外の方の不当な名簿の入手や目的以外の不正利用防止に、最善を尽くし個人情報保護法に関する管理体制と仕組みについて継続的改善を実施いたします。

6. 会員ご本人の情報の開示、訂正、削除のご請求

- ・会員ご本人からご自身に関する情報の開示・修正・削除のご依頼があった場合はご本人であることを確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。
- ・会報誌等の郵便物の受取拒否などがありましたら、ご本人の意志を最優先致しますので、同窓会事務局までご連絡下さい。

第1回常総学院高等学校同窓会 ゴルフコンペ開催!!

平成17年3月7日(月)富士カントリー出島クラブに於いて同窓会ゴルフコンペを開催致しました。多数の会員の皆様と学校教職員の参加のもとに行われました。当日は、天候、スコアにも恵まれ盛大に行われました。今後とも継続して開催し、会員と教職員が集まり、ゴルフを通して交流を深めて行ける場を作って行きますので、会員皆様の参加を多数お待ちしております。

▶ 第2回ゴルフコンペ開催決定!! ◀

第2回同窓会ゴルフコンペに会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。お申し込みの際は4人一組でお申し込み下さい。詳細につきましては事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

開催日予定日 平成18年3月6日(月)

開催予定場所 富士OMGゴルフ出島コース

■平成16年度 常総学院高等学校同窓会決算書■

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

●収入の部 (単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 備考. Rows include 1.会費, 2.雑収入, 3.前年度繰越金, and 合計.

●支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 備考. Rows include 1.消耗品費, 2.通信運搬費, 3.印刷製本費, 4.会議費, 5.旅費交通費, 6.部活動補助費, 7.記念品費, 8.広報費, 9.雑費, 10.次年度繰越金, and 合計.

上記のとおり決算しました。

平成17年4月9日

常総学院高等学校同窓会会長 飯田晃久

平成16年度決算について

- 1 収入の部
入金会・同窓会費、予算どおり収受した。
2 支出の部
同窓会会報発行・郵送、パワーリフティング部・吹奏楽部・野球部・チアリーダー部・バドミントン部の各部活動へ部活動補助、卒業生・新入生への記念品等の事業活動を行い、支出は極力経費の節減に努め、ほぼ、予算通りに達成された。第77回選抜高校野球出場に際し会員の皆様よりの寄付のご協力を賜り有難うございました。

■平成17年度 常総学院高等学校同窓会予算書■

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

●収入の部 (単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 差異, 備考. Rows include 1.会費, 2.雑収入, 3.前年度繰越金, and 合計.

●支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 差異, 備考. Rows include 1.消耗品費, 2.通信運搬費, 3.印刷製本費, 4.会議費, 5.旅費交通費, 6.部活動補助費, 7.記念品費, 8.広報費, 9.雑費, 10.次年度繰越金, and 合計.

平成17年度予算について

平成17年度予算は、平成17年度の事業計画と平成16年度の収支実績を勘案して編成した。

- 1 収入の部
卒業生の入会金、会費576名、会員年会費400名を収納予定として計上して計上した。
2 支出の部
本年度の事業計画は、①第六回同窓会会報の発行②会員への同窓会会報の郵送③各部活動への補助④卒業生・新入学生への記念品が主なものである。これに基づき予算を編成した。

平成17年度常総学院高等学校同窓会会務分担表. Table with 4 columns: 担当, 本部役員, 学校, 主な業務. Rows include 総務, 経理, 会報, 事務局, and 監査.

卒業すると学校の様子はなかなか分かりにくくなってしまおうと思
いますので、同窓会会報は卒業生
の皆さんと学校を繋ぐ架け橋にな
れたらと思います。これからもよ
りよい会報を作るために努力して
まいりますので、こんな記事を書
せてほしい、こんなことが知りた
いというご要望があれば、同窓会
事務局まで連絡をいただければ幸
いです。なお、毎年四月には同窓
会総会、十一月の常友祭では常総
歴史館といった行事・企画を行っ
ておりますので、ぜひ学校へ足を
運んでいただきたいと思
同窓会事務局 前川 信史
編集委員一同

同窓会事務局より

常総学院高等学校同窓会総会開催のお知らせ

日時 平成18年4月16日(日) 午前10時から
場所 常総学院高等学校 視聴覚室
会員皆様の多数の出席をお待ちしております。

会報への寄稿をお願い致します。

会員皆様より会報への寄稿をお願いいたします。特に、同期会、クラス会開催等、卒業生の活躍に関する情報をお寄せ下さい。詳細は同窓会事務局までお願いいたします。

悪質な電話(勧誘)にご注意

同窓会事務局あるいは常総学院事務局と名乗って、電話などで強引に勧誘する事件が発生しています。不審な勧誘、確認調査等を受けた場合には、即答せず同窓会事務局までお問い合わせください。同窓会事務局が調査を行う場合は同窓会長や学校長の名前が入った郵便で行います。